

## 1. 現状の公共交通サービスの評価

### (1) 利用実績の把握

※「三木市バス交通の見直し計画(素案)」p.2参照

#### ① 対象

路線バス、みっきいバス、直通バス

#### ② 内容

- ・地域ごとの1日当たり便数、ルート数
- ・地域ごとの1日当たり利用者数

### (2) 採算性の把握

#### ① 概要

公共交通の運行費用および収入を路線ごとに把握

#### ② 対象

路線バス、みっきいバス、直通バス

#### ③ 方法

- ・運行便数、運行費用、運送収入を調査
- ・運行事業者による報告を求める

#### ④ 調査結果の整理

路線ごとの収入、支出、収支率を計算

## 2. 市民の活動機会の把握

### (1) パーソントリップ調査

#### ① 対象

三木市民(無作為抽出)

#### ② 内容

- ・ある1日における活動
- ・目的地
- ・目的地への到着時刻、滞在時間、利用交通手段
- ・個人属性(年齢、自動車の保有状況、身体的な制約など)

### (2) 活動状況調査

#### ① 対象

三木市民(無作為抽出)

#### ② 内容

- ・日常生活における活動
- ・実際の目的地、本当は行きたいが制約等により行けない目的地
- ・目的地への到着希望時刻、滞在時間(活動に必要な時間)とその最小値～最大値
- ・利用交通手段

## 3. 路線再編に向けた課題整理

### (1) 短期的な課題の整理

- ・利用実績(1.(1))の整理結果、採算性(1.(2))などに基づく一定水準以下の路線(見直しの必要性が高い路線)の抽出
- ・運行便数や運行区間の見直しなど、早急に検討すべき課題の抽出(どの路線について、どのような改善を早急になすべきか)

### (2) 活動機会の保障から見た課題整理

- ・希望する活動拠点・活動の内容と居住地との関係の整理
  - ⇨実際の路線バス、みっきいバス、直通バスの路線網との対比
  - ⇨実際の路線バス等の利用実績との対比
  - 問題点の抽出
- ・活動機会の調査結果
  - 地域別の活動機会分布表の作成
  - 活動機会を保障するために必要なサービス水準の検討

## 4. 短期的な路線再編の検討

3.(1)の検討結果を踏まえた路線、便数、ダイヤの見直しの具体的な検討

## 5. 公共交通サービス供給基準の検討

### (1) 公共交通の役割分担の検討

- ・3.(2)の検討結果を踏まえた路線バス、みっきいバスの役割分担に関する検討、直通バスの位置づけの検討(再確認・再整理)
- ・活動機会と活動拠点の関係、3.(2)の検討結果などを踏まえた地域別のサービス提供方針の検討(ネットワークの大まかな形態、路線定期運行/区域運行で対応する地域の区分けなど)

### (2) 運行計画の検討

- ・路線バスネットワークの具体化、みっきいバスネットワークの具体化、区域運行で対応する区域の具体化
- ・費用負担のあり方の検討→サービス提供基準(収支率の目標など)の検討
- ・サービス提供基準に見合った路線ごとの便数、ダイヤの設計
- ・需要予測→サービス提供基準に見合う運賃の設定 など